

南ア月報  
(2020年8月)

【内政】

- COVID-19の汚職疑惑に焦点を当てた関係委員会の設置と同メンバーの任命
- ロックダウン警戒レベル3から2への引き下げの発表
- ロックダウン警戒レベル2への移行
- ANC全国執行委員会(NEC)の開催

【外政】

- ラマポーザ大統領のSADC政治・防衛・安全保障オーガン・トロイカ、SADC介入旅団派遣国及びコンゴ(民)会議出席
- ラマポーザ大統領のSADC首脳会合出席
- マリにおけるクーデターの発生に関するラマポーザ大統領の声明
- アフリカ大陸自由貿易圏事務局設置に関するラマポーザ大統領の声明

【経済】

<経済指標>

- 消費者物価指数
- 為替レート
- 製造業生産高
- 鉱業生産高

<出来事>

- 5,000億ランド社会的救済及び経済的支援パッケージの進捗について

【広報・文化】

- 2020年東京大会『復興「ありがとう」ホストタウン』宮城県岩沼市からクロフォード校(プレトリア)への新型コロナウイルス支援七夕飾りの贈呈

【警備】

- 南ア治安情勢(2020年度第1四半期の犯罪統計)

## 1 内政

### ●COVID-19の汚職疑惑に焦点を当てた閣僚委員会の設置と同メンバーの任命

6日、ラマポーザ大統領は、COVID-19の汚職疑惑に焦点を当てた閣僚委員会の設置と同メンバーの任命を発表した。同委員会は、司法・矯正大臣を委員長とし、大統領府大臣、財務大臣、警察大臣、行政サービス・管理大臣及び協調統治・伝統業務大臣で構成される。ラマポーザ大統領は、すべての閣僚と州首相に対し、国家的災害事態の期間中に国の部門、各州政府、公共団体で落札された企業名と入札・契約の詳細に関する情報を閣僚委員会に提供するように要請し、後日同リストが公開された。

### ●ロックダウン警戒レベル3から2への引き下げの発表

15日、ラマポーザ大統領は演説を行い、8月18日（火）からの国全体のロックダウン警戒レベル2への引下げについて発表した。警戒レベル2では、州間の移動に関する全ての制限が解除され、タバコ及び酒類の販売が解禁となる等、ほとんどの産業において経済活動に対する規制が取り除かれたが、海外への渡航や50人以上の集会等は引き続き規制されることとなった。なお、これらの規制を維持するため、国家的災害事態（national state of disaster）が9月15日まで延長となった。

### ●ロックダウン警戒レベル2への移行

18日、南アはロックダウン警戒レベル2へと移行した。

### ●与党ANC全国執行委員会（NEC）の開催

8月28～30日にバーチャル方式で与党ANC全国執行委員会（NEC）が開催され、31日、ラマポーザ党首が自ら会見に出席し、同委員会結果に関し2時間に及ぶ記者ブリーフを行った。ブリーフにおいてラマポーザ党首は、23日付でANC黨員向けに発出したCOVID-19関連を含む汚職に関する注意喚起書簡の内容が、今回のNECにおいて組織の方針と立場を明確に表現したものととして支持され、NECはその中に含まれる行動のポイントを実施することに同意した旨説明した。また、汚職で有罪判決を受けた幹部はANCを去らなければならないとの断固とした姿勢を示し、党内において汚職防止対策への明確な支持を取り付けることに成功した。

## 2 外政

### ●ラマポーザ大統領のSADC政治・防衛・安全保障オーガン・トロイカ、SADC介入旅団派遣国及びコンゴ（民）会議出席

5日、ラマポーザ大統領は、テレビ会議形式で開催されたSADC政治・防衛・安全保障オーガン・トロイカ、SADC介入旅団派遣国（FIB-TCCs）及びコンゴ（民）会議（OTSプラス会議）に出席した。ムナンガグワ・ジンバブエ大統領、マシシ・ボツワナ大統領、ルング・ザンビア大統領、チセケディ・コンゴ（民）大統領、チャクウェラ・マラウイ大統領も本件会議に出席した。同会議は、介入旅団派遣国が多大な貢献を行っていること及びコンゴ（民）内の武装勢力と闘うため継続的に旅団を派遣していることを歓迎した。

### ●ラマポーザ大統領のSADC首脳会合出席

17日、ラマポーザ大統領は、テレビ会議形式で開催された第40回SADC首脳会合に出席した。首脳会談は、テロ攻撃が相次いでいるモザンビークの状況に留意し、モザンビーク政府に対する連帯を決意し、あらゆるテロ攻撃を非難した。また、コンゴ（民）情勢に関しては、介入旅団の再編に反対する立場を確認した。レソト情勢に関しては、ラマポーザ大統領

(SADC 調停者)が同国における政治及び安全保障に関する報告書を提出し、首脳会談はレソト新政府による改革へのコミットメントを歓迎した。また、首脳会合は、ザンビア・コンゴ(民)の国境問題に関し、両国政府による友好的解決へのコミットメントを歓迎した。

#### ●マリにおけるクーデターの発生に関するラマポーザ大統領の声明

19日、ラマポーザ大統領は、マリでクーデターが発生したことを非難する声明を発出した。同大統領は、AU議長として、マリにおける憲法に反する政府変更を非難し、マリ軍に対し、大統領、首相、大臣及び政府高官を解放するよう要求した。さらに、同大統領は、アフリカの指導者及び国際社会に対し、憲法に反する軍主導の政府変更を糾弾し、拒絶すること、及び民政と民主主義に基づく支配を回復するためにマリ国民を支援することを促した。

#### ●アフリカ大陸自由貿易圏事務局設置に関するラマポーザ大統領の声明

20日、ラマポーザ大統領は、アフリカ大陸自由貿易圏(AfCFTA)事務局設置に関する声明を発出し、メネ事務局長に対する全面的な支援を約束した。同大統領は、AU議長としてAfCFTAの事務局の建物を提供したガーナ政府及び国民に謝意を表明した。同大統領は、「OAU(アフリカ統一機構)の創設者であるエンクルマ元大統領が75年前に提唱した統一アフリカというヴィジョンにとって重要な出来事であり、大きな成果である」と述べた。また、同大統領は、メネ事務局長のリーダーシップとAU加盟国の決意によって種々の課題が解決されるだろうと述べた。

### 3 経済

#### <経済指標>

##### ●消費者物価指数

2020年7月の消費者物価指数(CPI)は、前月に比べ1.3%上昇した。年間消費者物価インフレーション率は3.2%と、前月に比べ1.0%上昇した。(南ア統計局, 8月26日)

##### ●為替レート

2020年8月31日付(南ア準備銀行)

6.3486 ランド/円

16.6816 ランド/米ドル

19.8303 ランド/ユーロ

##### ●製造業生産高

2020年6月の製造業は、前年同月比16.3%減。主なマイナス要因は、鉄鋼、非金属製品、金属製品及び機械で19.6%減。食料品及び飲料で11.4%減。自動車及び輸送機器関連製品で38.8%減。木材及び木材製品、紙、出版及び印刷で24.5%減。また過去3ヵ月(2020年4月~6月)の季節調節後生産高は2020年1月~3月の3ヵ月から30.2%減。製造業10部門全てで生産高減となった。(南ア統計局, 8月11日)

## ●鉱業生産高

2020年5月の鉱業生産高は、前年同月比28.2%減。主なマイナス要因は、白金で42.5%減。鉄鉱石で54.2%減。石炭で10.9%。また過去3ヵ月（2020年4月～6月）の季節調節後生産高は2020年1月～3月の3ヵ月から30.2%減となった。（南ア統計局、8月13日）

## <出来事>

### ●5,000億ランド社会的救済及び経済的支援パッケージの進捗について

ヌゲシ雇用労働大臣は、5,000億ランドのパッケージプランのうち、失業保険基金（UIF）から支払われた失業者等への給付金の合計額が当初目標の400億ランドに達したと報告。また、同大臣は、400億ランドは、現在までに779,429の企業に対する9,087,133件の支払いに充当された。しかしながら、国家的災害事態が8月15日まで延長されたため、400億ランドよりも多くの支払いをしなければならない旨述べた。

一方で、報道等によれば、2,000億ランドの信用保証スキームは、審査基準が厳しいとの理由で大幅に進捗が遅れている。4月末にラマポーザ大統領が5,000億ランドの救済パッケージを発表した際、当該スキームを通じて、70万社及び300万人以上の労働者を支援することが期待されると述べた。しかし、3ヵ月が経過した時点で支払われた金額は約133億ランド（6.6%）と当初予定よりも大幅に遅れをとっている。

## 4 広報・文化

### ●2020年東京大会『復興「ありがとう」ホストタウン』宮城県岩沼市からクロフォード校（プレトリア）への新型コロナウイルス支援七夕飾りの贈呈

28日、南アの復興「ありがとう」ホストタウン宮城県岩沼市のみなさんが新型コロナウイルスと戦う南アを応援するために心をこめて作成した七夕飾りが、本年1月の菊地啓夫同市市長一行の訪問によって強化された南アと岩沼市の友好関係の表れとして、クロフォード校（プレトリア）に届けられた。

## 5 警備

### ●南ア治安情勢（2020年度第1四半期の犯罪統計）

8月14日、南ア国家警察が2020年第1四半期犯罪統計（2020.04～2020.06）を発表した。事務所や商業施設を対象とした侵入窃盗は増加したものの、その他全ての罪種において大幅に減少し、過去5年同期で最低の犯罪発生であった（266,49件、前年同期46.5%減少）。

規制が厳しかったロックダウンレベル5（4月）中は、前年同期－46.6%、ロックダウンレベル4（5月）中は、前年同期－37.7%と相当な犯罪の発生の抑止が見られたが、ロックダウンレベル3（6月）に移行し規制が緩やかになると、前年同期－15.5%減少レベルにまで犯罪が増加し、例年に近い治安情勢となった。